

平成27年度奈良県学力・学習状況調査の
結果について

奈良県教育委員会

目 次

平成27年度奈良県学力・学習状況調査の結果について

1 学力について P	1
2 質問紙の分析(学校別) P	6
3 質問紙の分析(団体別) P	12

● 奈良県学力・学習状況調査について(平成27年度新規事業)

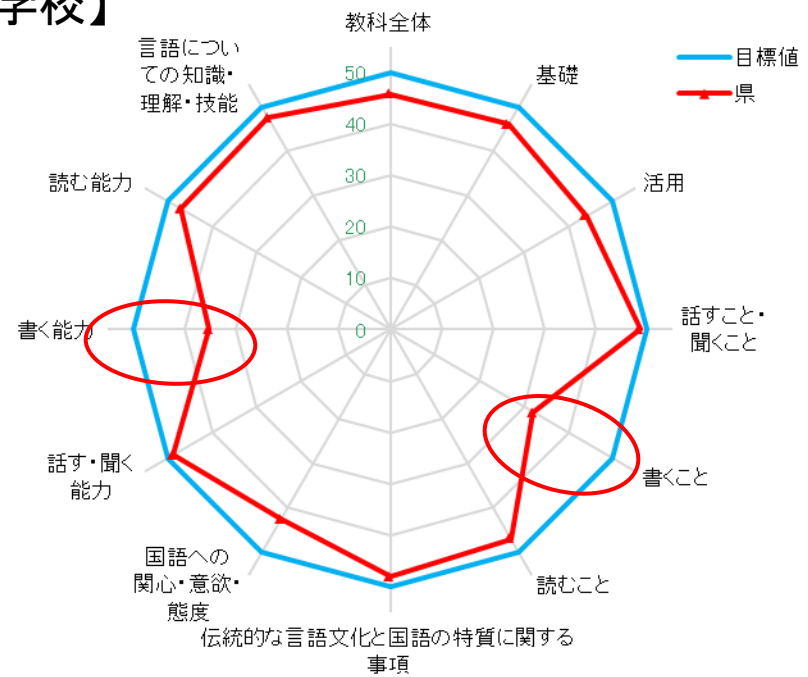
「全国学力・学習状況調査」は小学校6年生と中学校3年生を対象に毎年実施しているが、学力や学習状況等をよりきめ細かく把握・分析し経年変化から、指導の効果・課題を検証するため、本年度より県内小学校4年生と中学校1年生の全児童生徒を対象に、独自調査を実施した。

1 学力について

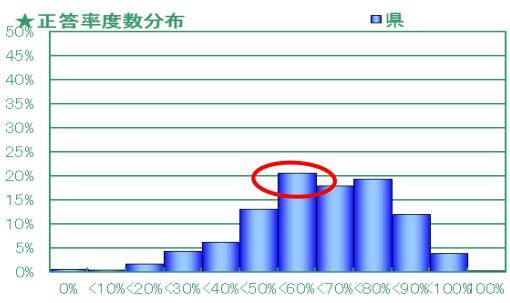
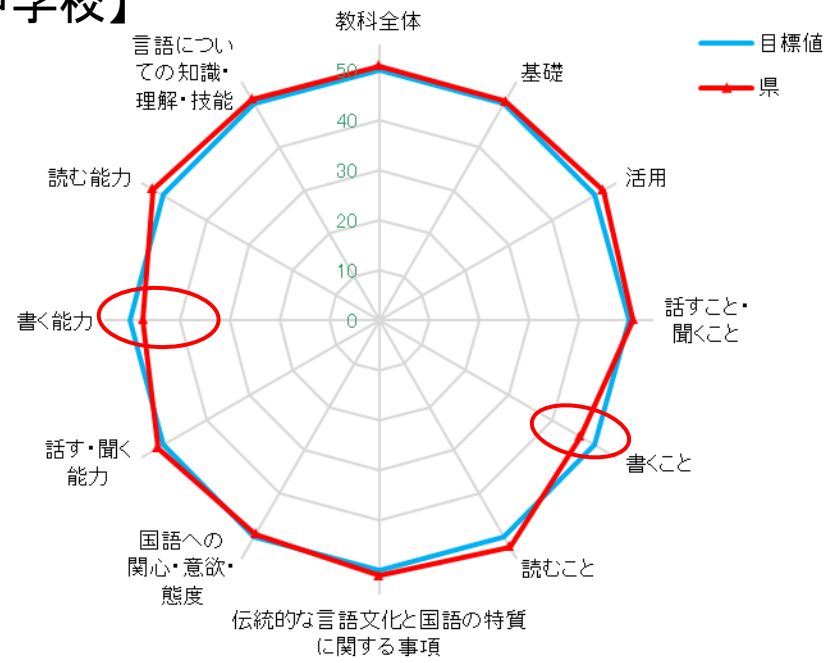
1-1 学力(国語)

- ・平成27年度奈良県学力・学習状況調査の結果から、国語では「書く能力」において、特に小学校で目標値との間に開きが見られる。
- ・正答率度数分布から、小学校では、正答率が50%から60%の児童数が一番多いことが分かる。

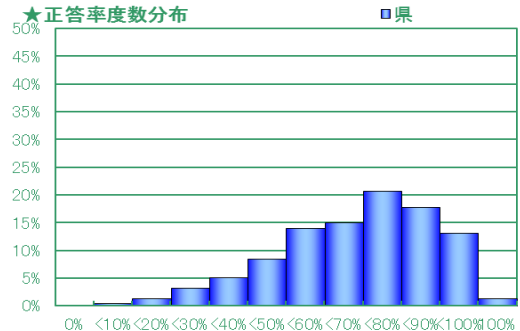
【小学校】



【中学校】



	平均正答率	中央値
奈良県	60.7	63.0
目標値	66.3	

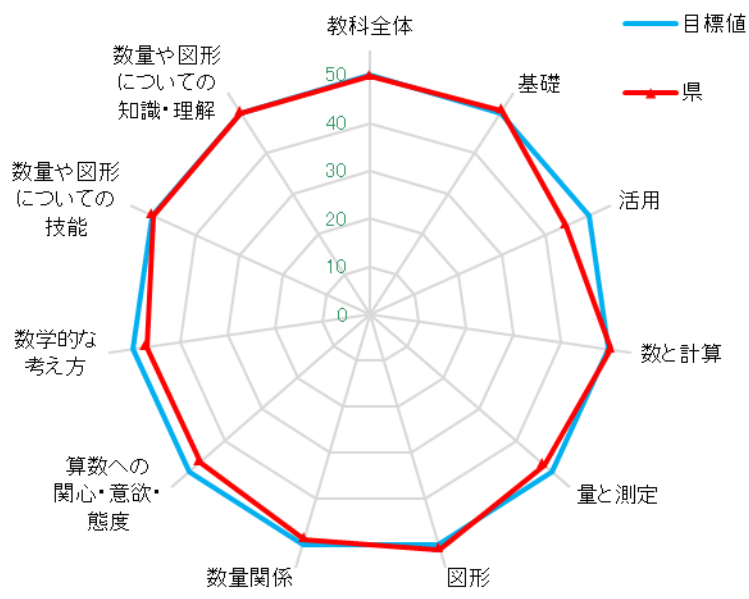


	平均正答率	中央値
奈良県	68.1	70.3
目標値	67.0	

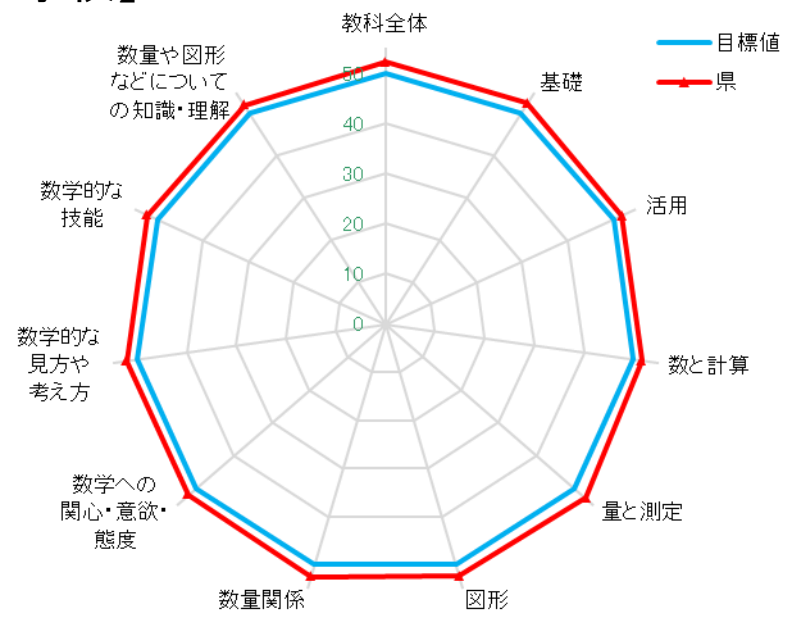
1-2 学力(算数・数学)

- ・平成27年度奈良県学力・学習状況調査の結果から、小学校4年生の算数は目標値に到達していない分野が多いが、中学校ではおおむね目標値を上回っている。
- ・正答率度数分布を見ると、中学校では二極化の傾向が見られる。

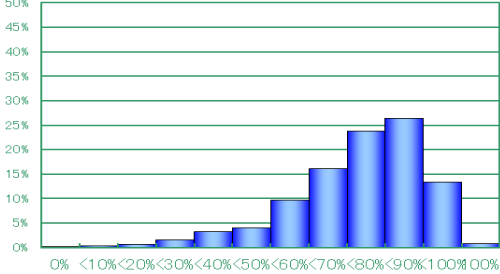
【小学校】



【中学校】

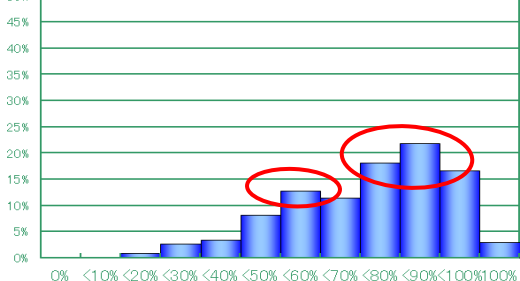


★ 正答率度数分布



	平均正答率	中央値
奈良県	72.9	76.3
目標値	73.3	

★ 正答率度数分布

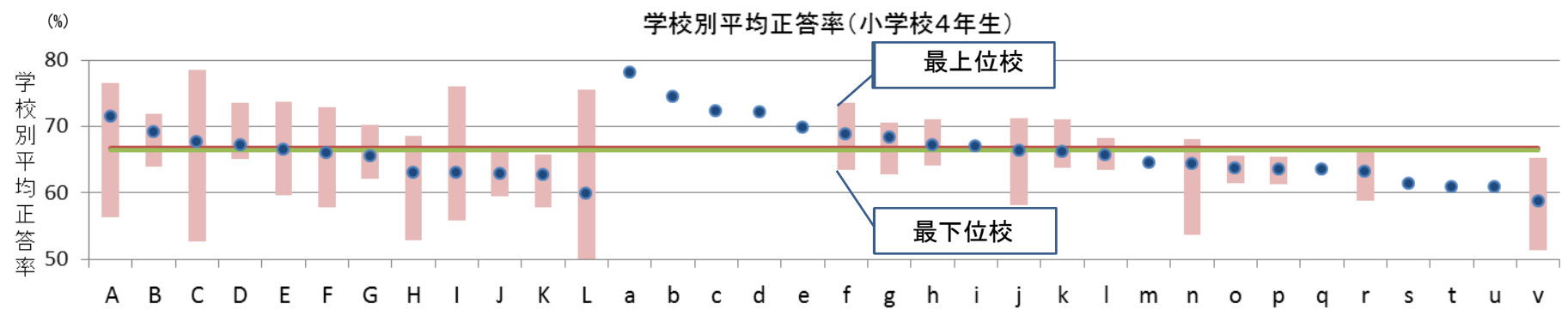
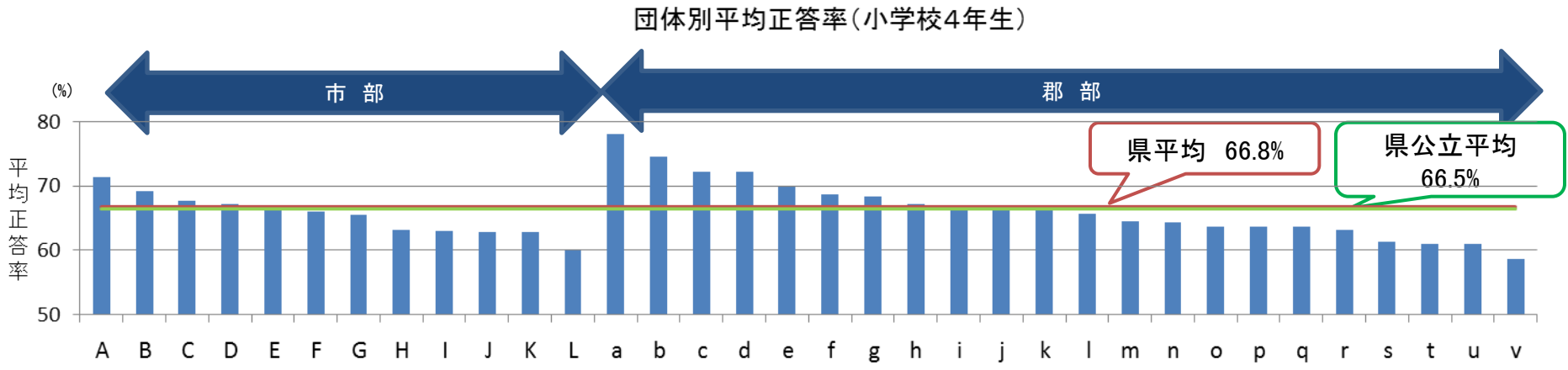


	平均正答率	中央値
奈良県	71.6	75.7
目標値	68.5	

1-3 学力(小学生・団体別比較)

・団体別学校分布を平均正答率で見ると、団体内においても、学力に正答率20%以上の開きが見られるところがある。低位にある学校の底上げが必要である。

注) 平均正答率は、国語教科正答率と算数教科正答率を相加平均したもの。

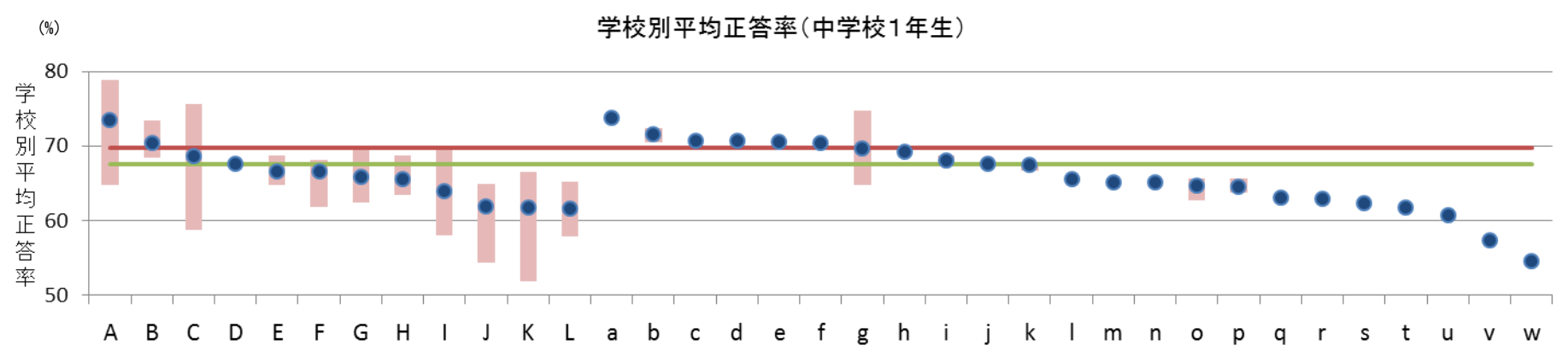
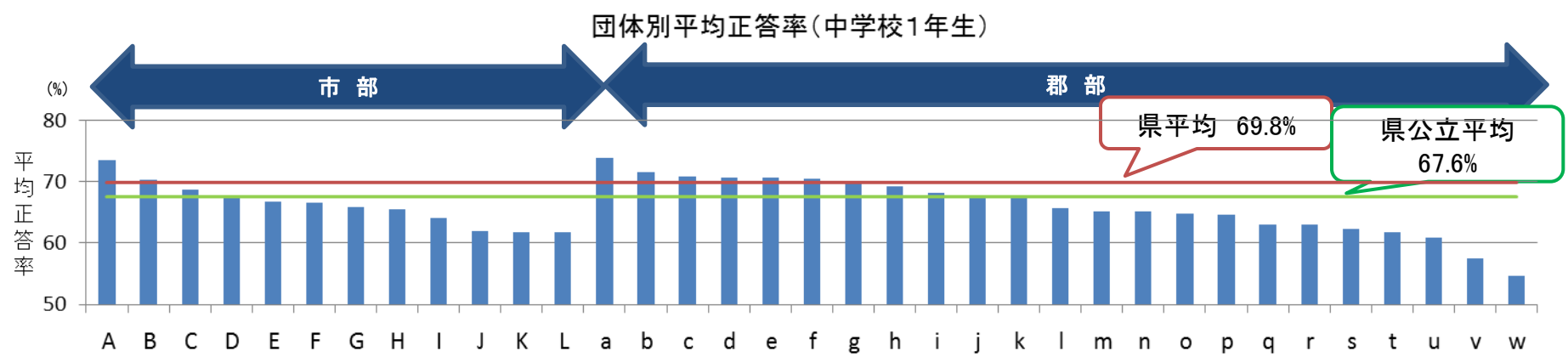


※児童数が3人以下の団体は非表示

1-4 学力(中学生・団体別比較)

・団体別学校分布を平均正答率で見ると、団体内においても、学力に正答率15%程度の開きが見られるところがある。低位にある学校の底上げが必要である。

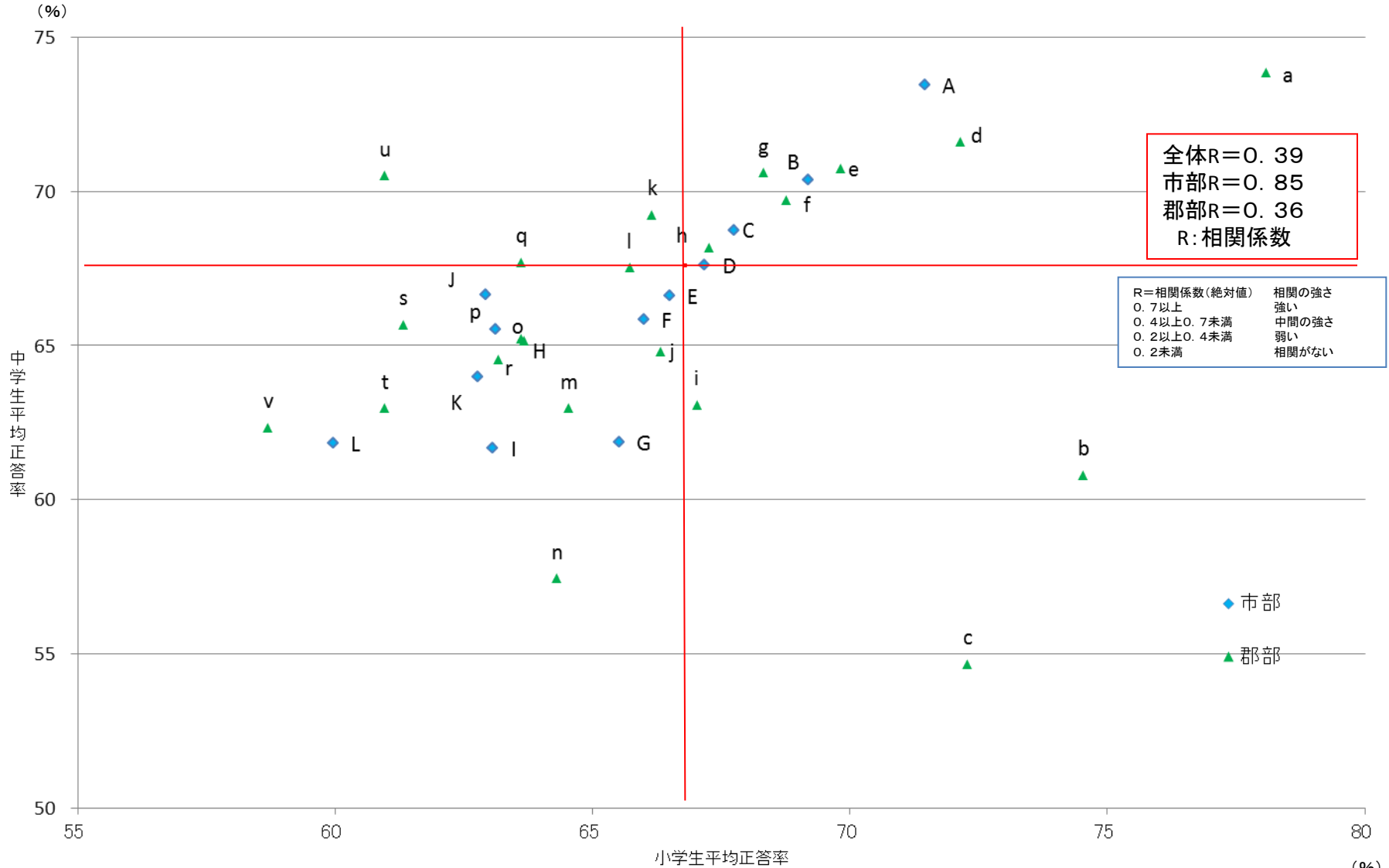
注)平均正答率は、国語教科正答率と数学教科正答率を相加平均したものの。



※生徒数が3人以下の団体は非表示

1-5 学力(団体別比較・小学生と中学生)

・小学生と中学生の団体別平均正答率を比較すると、小学生と中学生の平均正答率の間には、市部において非常に強い相関が認められることが分かる。



※児童生徒数が3人以下の団体は非表示

2 質問紙の分析(学校別)

2-1 質問紙項目の上位・下位20校比較(小学生)

・児童との関係づくりや教科指導をする際の基本的な姿勢を教員が自ら評価するための質問紙項目に対して肯定的に回答している児童の割合を偏差値化して学校別に比較すると、各項目の偏差値上位20校と下位20校には大きな差が見られることが分かる。特に、「先生に挨拶をしている」という項目の差は28.7ポイントで最大であった。

【小学校4年生】

【児童との関係づくり】

— 20人以上上位20校
— 20人以上下位20校

【算数教科指導】

【国語教科指導】



2-2 「先生に挨拶をしている」項目の上位・下位20校比較(小学生)

・「先生に挨拶をしている」と回答した児童の割合を学校別に分析すると、「学校のきまりを守っている」等、規範意識を表す項目や、「先生の話をしっかり聞いている」等、学習意欲を表す項目と高い相関が見られた。

【小学校4年生】

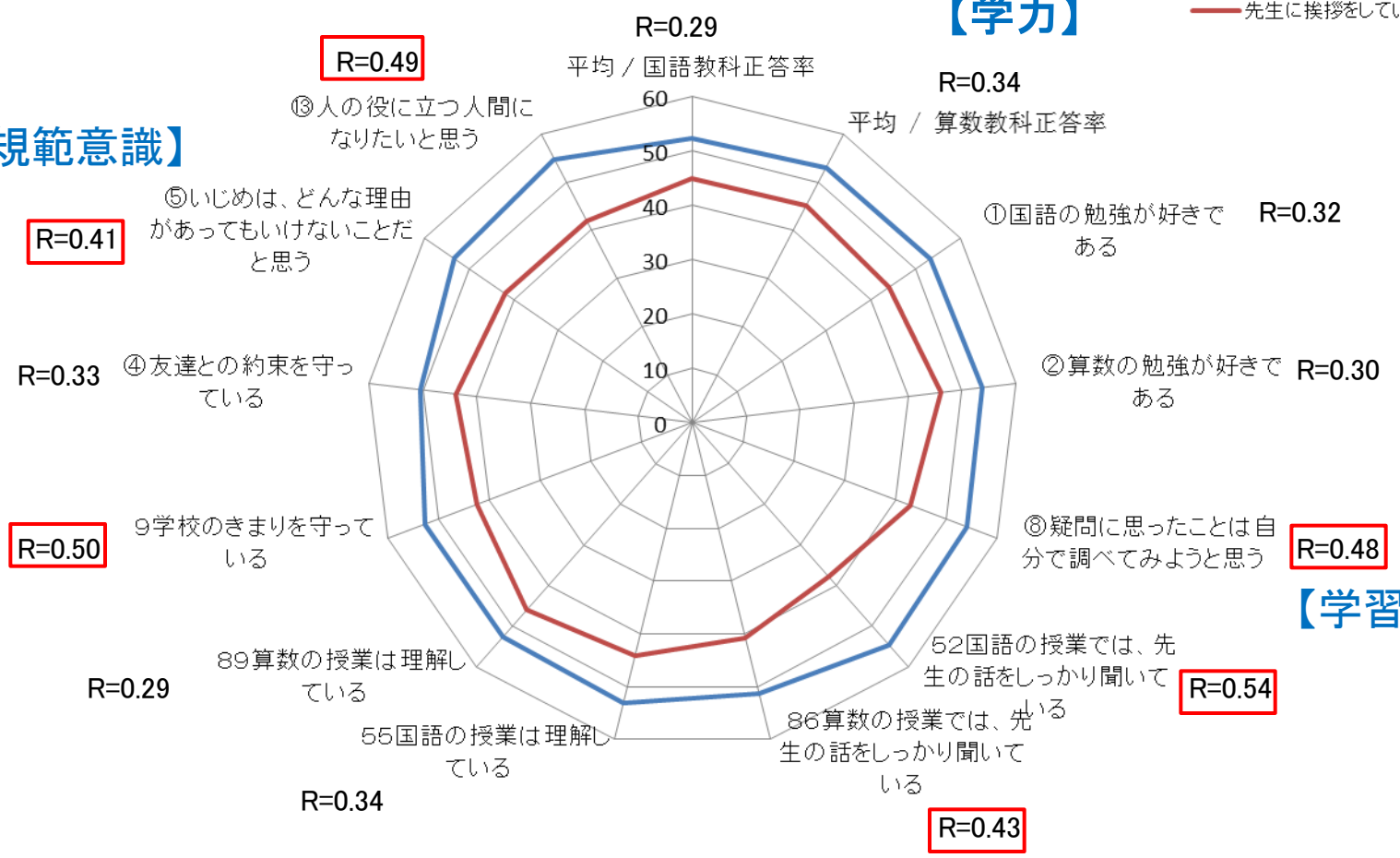
「学校では、先生に挨拶をしている」と回答した児童の割合(偏差値)上位・下位20校

— 先生に挨拶をしている上位20校偏差値平均
— 先生に挨拶をしている下位20校偏差値平均

【規範意識】

【学力】

【学習意欲】

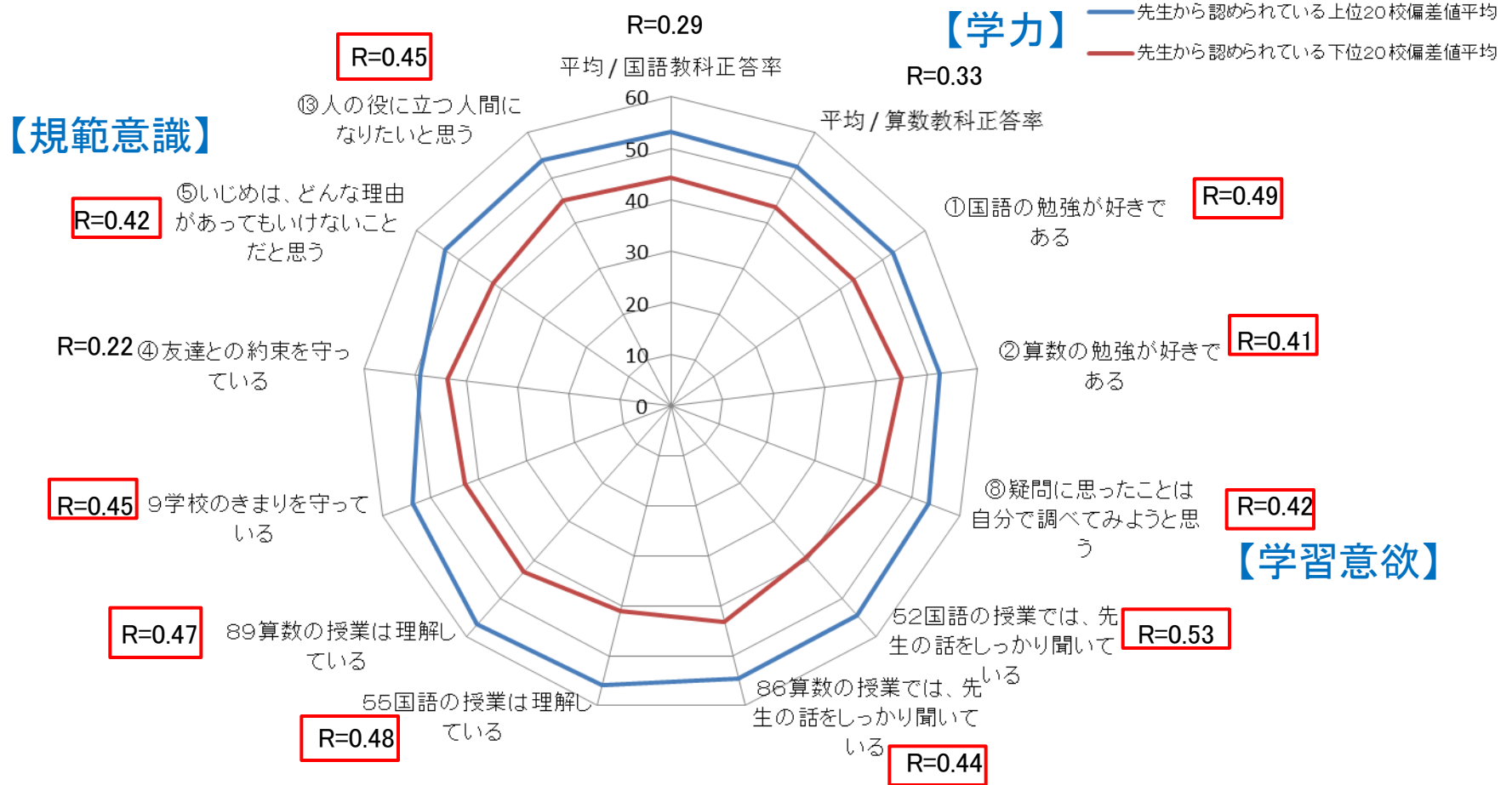


2-3 「先生から認められている」項目の上位・下位20校比較(小学生)

・「先生から認められている」と回答した児童の割合を学校別に分析すると、規範意識、学習意欲を表すほぼ全ての項目との間に高い相関が見られた。

【小学校4年生】

「自分は、先生から認められていると思う」と回答した児童の割合(偏差値)上位・下位20校



2-4 「授業中自分の考えを発表する機会がある」項目の上位・下位20校比較(小学生)

・「授業中自分の考えを発表する機会がある」と回答した児童の割合を学校別に分析すると、「疑問に思ったことは自分で調べてみようと思う」等の学習意欲を表す項目と高い相関が見られた。

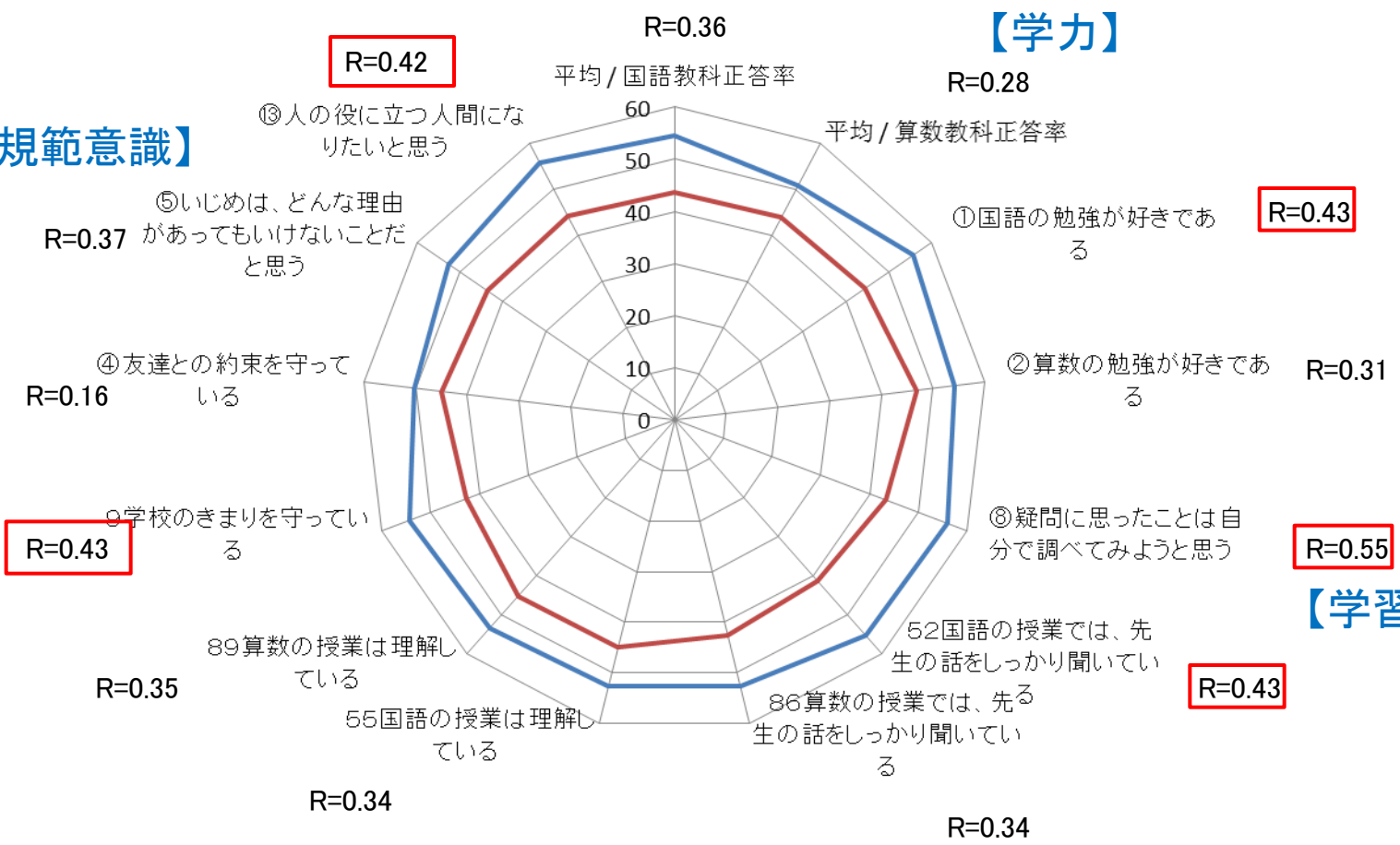
【小学校4年生】 「授業中、自分の考えを発表する機会がある」と回答した児童の割合(偏差値)上位・下位20校

— 授業中考えを発表する機会がある上位20校偏差値平均
 — 授業中考えを発表する機会がある下位20校偏差値平均

【規範意識】

【学力】

【学習意欲】



2-5 「国語の宿題はきちんとしている」項目の上位・下位20校比較(小学生)

・「国語の宿題はきちんとしている」と回答した児童の割合を学校別に分析すると、「勉強が好きである」「先生の話をしっかり聞いている」等、学習意欲を表す項目と高い相関が見られた。

【小学校4年生】

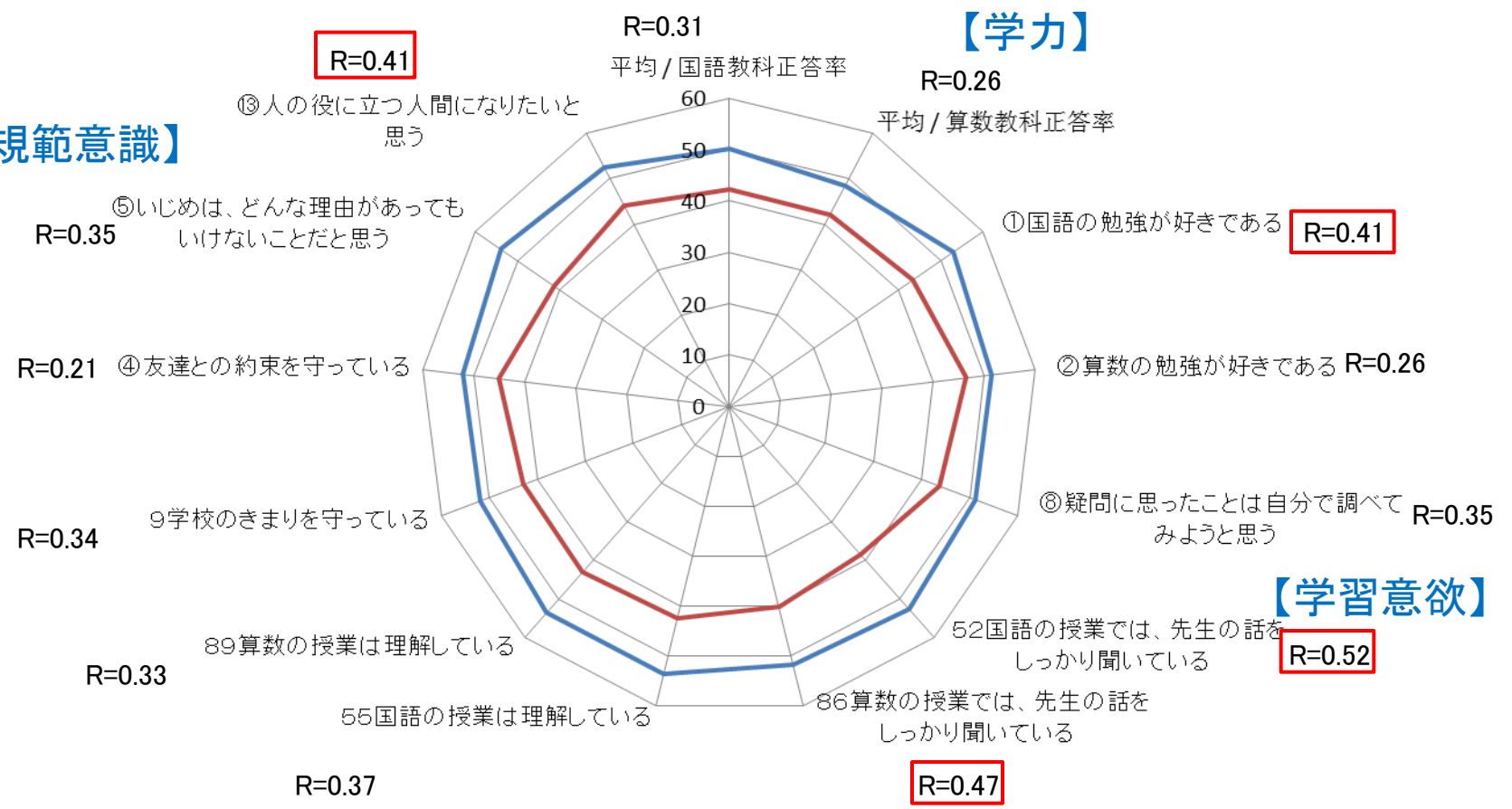
「国語の宿題はきちんとしている」と回答した児童の割合(偏差値)上位・下位20校

— 国語の宿題はきちんとしている上位20校偏差値平均
 — 国語の宿題はきちんとしている下位20校偏差値平均

【規範意識】

【学力】

【学習意欲】



2-6 「算数の宿題はきちんとしている」項目の上位・下位20校比較(小学生)

・「算数の宿題はきちんとしている」と回答した児童の割合を学校別に分析すると、「先生の話をしっかり聞いている」「授業を理解している」等、学習意欲を表す項目と高い相関が見られた。

【小学校4年生】

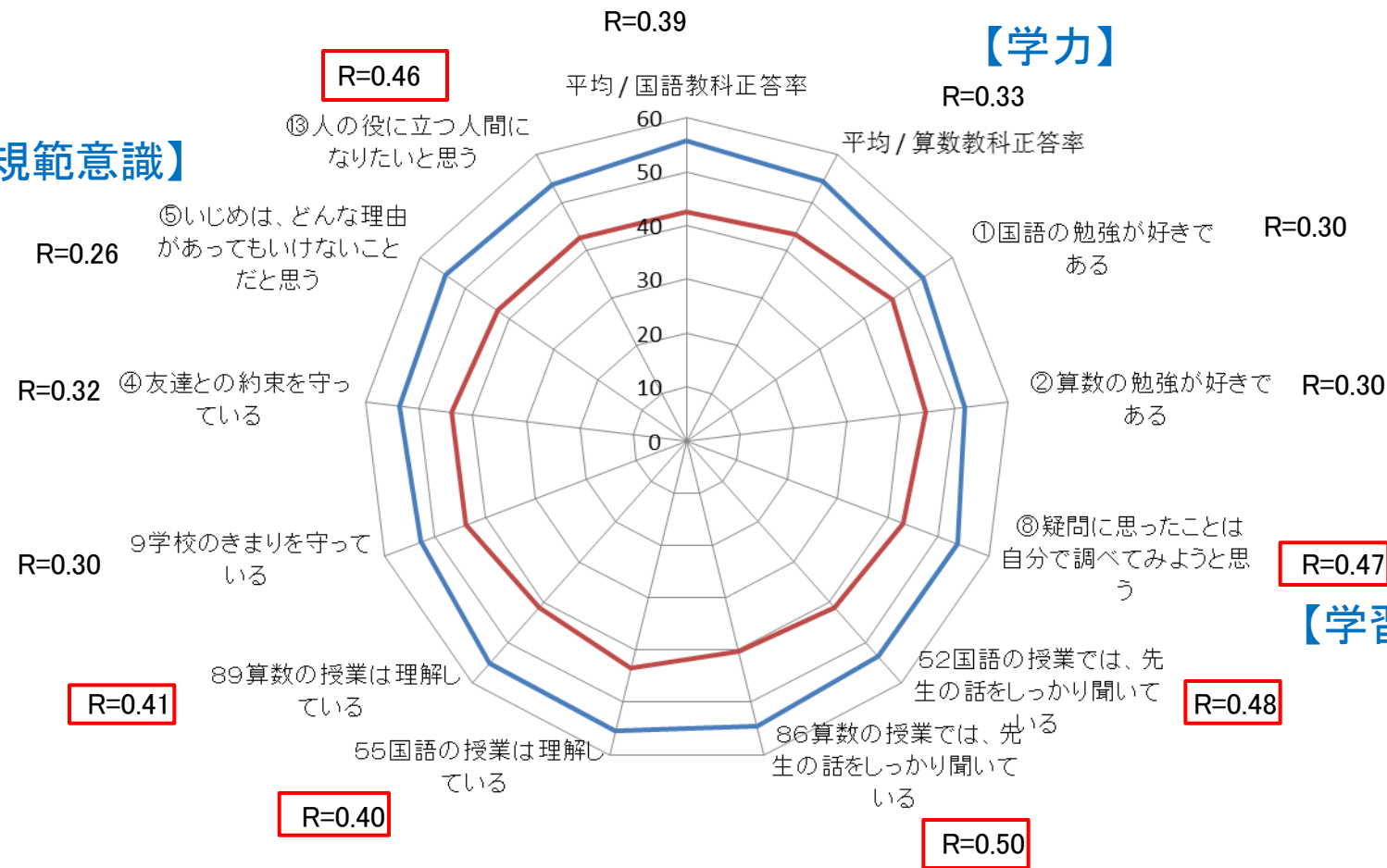
「算数の宿題はきちんとしている」と回答した児童の割合(偏差値)上位・下位20校

— 算数の宿題はきちんとしている上位20校偏差値平均
 — 算数の宿題はきちんとしている下位20校偏差値平均

【規範意識】

【学力】

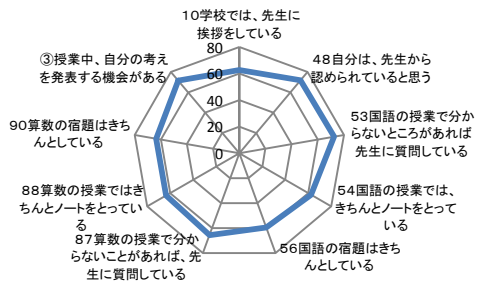
【学習意欲】



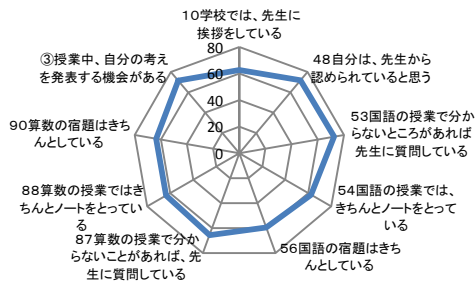
3 質問紙の分析(団体別)

3-1 質問紙項目の総合結果(小学生・団体別①)

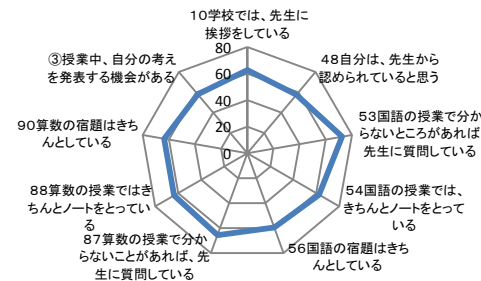
A 偏差値65.9



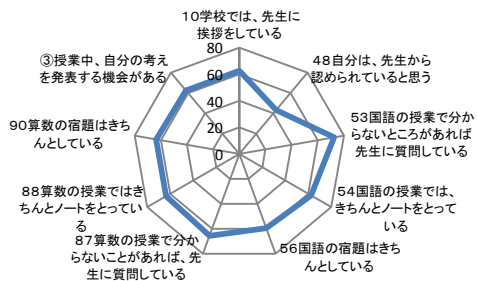
B 偏差値65.9



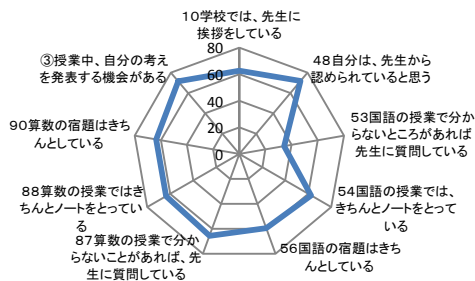
C 偏差値62.8



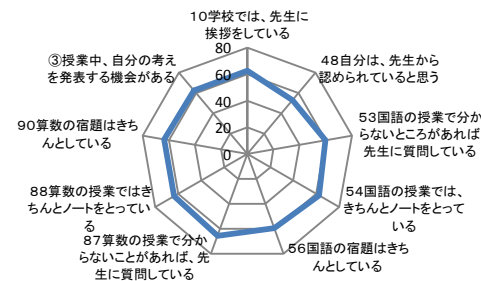
D 偏差値61.7



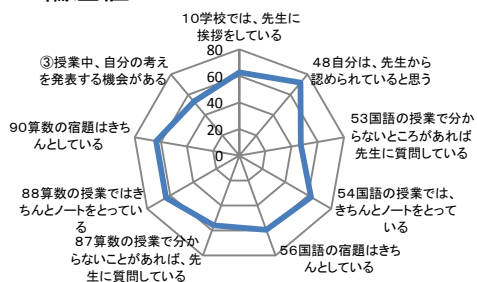
E 偏差値61.7



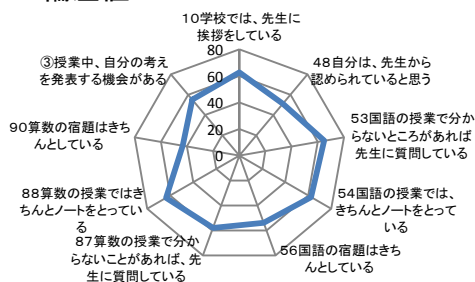
F 偏差値61.4



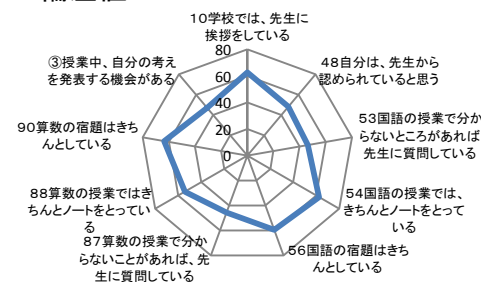
G 偏差値60.0



H 偏差値57.2

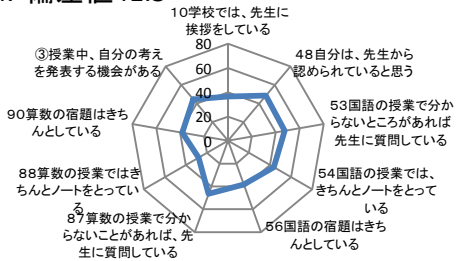


I 偏差値54.4

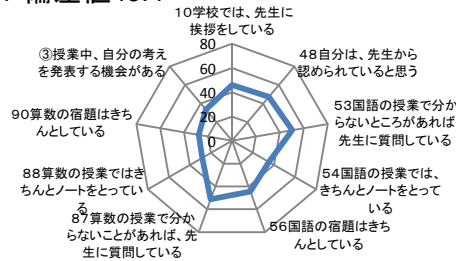


3-5 質問紙項目の総合結果 (小学生・団体別⑤)

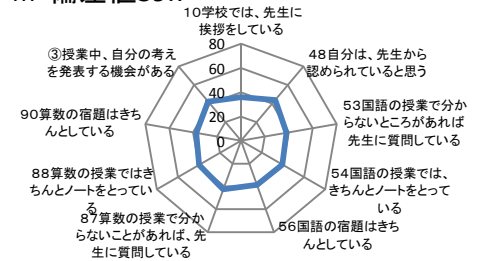
k 偏差値41.3



l 偏差値40.4



m 偏差値39.7



3-6 質問紙項目の総合結果 (小学生・団体別学校分布)

